



3. 履修領域説明・卒業要件・開講科目一覧表

履修領域説明

すべての領域で資格・免許の取得が可能です。また、5つの領域の科目を自由に選ぶことができます。

メディア・映像領域

元ラジオキャスターなど経験豊かな教員のもとで、メディア文化を研究します。学内スタジオを使用した映像制作実習では、より良い表現方法を模索します。新聞や放送、出版、広告のマスコミ・ジャーナリズムの理論と現場を学びます。

マンガ・キャラクター領域

現役マンガ家の指導によるマンガの制作・研究で自己の表現方法を探求します。アニメーションや映画などジャンルやメディアを超えて「ヴィジュアルな文化」を体得します。

創作文芸領域

小説、詩歌、歌詞、シナリオ、児童文学、絵本など幅広い作品を取り上げる講義や、現役作家による指導をふまえて「創作」にチャレンジします。文章を読み解く力、書く力、個性的な発想を磨くことで、創造する力を養います。

日本語・日本文学領域

日本語・日本文学・国語教育について深く学び、文章を読み解く力や論理的に思考する力を養います。また中学校・高等学校の教員免許（国語）の取得を支援します。

国際・文化領域

英語・中国語・その他諸外国の文化を学び、多文化共生社会への理解を深めるとともに、コミュニケーション能力を体得していきます。また学芸員、司書及び日本語教員などの資格取得も支援します。

卒業要件

東海学園大学人文学部を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位以上を修得しなければなりません。

▼人文学部人文学科（H118生）

科目群	授業科目区分	①各科目区分において卒業に必要な修得単位数	②各群において卒業に必要な修得単位数	③卒業に必要な修得単位数
全学共通科目群	共 生	必修 4 単位	25単位以上	124単位以上
	健康・スポーツ			
	キャリア	必修 4 単位		
	外国語	必修 6 単位		
	日本語	2 単位以上		
	人文			
	社会			
	自然			
	日本文化	日本の文化 ^{注1} から 1 単位以上		
	情報			
海外研修				
専門科目群	基礎科目	6 単位以上		
	メディア・映像 マンガ・キャラクター 創作文芸			
	日本語・日本文学 国際・文化			
演習科目群		必修 16 単位		

注1：日本の文化（書道）・（華道）・（舞踊）・（陶芸）

- ① 人文学部の教育課程は、全学共通科目群、専門科目群および演習科目群によって構成されています。科目群の中にはそれぞれ授業科目区分があり、さらにその区分の中に各科目が配置されています。
- ② 卒業するためには、上の表の①②③すべての科目数・単位数条件を満たす必要があります。
- ③ 免許・資格に関連した科目の中には、卒業に必要な修得単位数としては認定されない科目（免許・資格関連科目(自由科目)）があります。
- ④ 1年間で履修登録できる単位の上限は49単位です（免許・資格関連科目(自由科目)は除く）。

修得単位数の目安

各学年終了時までには修得することが望ましい単位数の目標は以下の通りです。

以下のものはあくまで目安ですから、この単位数に満たなくても次の学年に進むことはできます。ただし、第4学年終了時までには124単位以上が必要です。無理なく卒業できるように、各学年終了時にこの程度の単位数は修得するようにしてください。

第1学年終了時：35～40単位程度

第2学年終了時（2年間の合計）：70～80単位以上

第3学年終了時（3年間の合計）：100～120単位以上

第4学年終了時（4年間の合計）：最低124単位以上

*上記の単位数は最低数の目安です。この数値以上の単位修得をめざしてください。

*上記には免許・資格関連科目群の単位数は含まれません。

*卒業には、合計の単位数だけでなく、必修科目が取得されていること、各科目区分ごとに決められた単位数が満たされていることが条件になります。

（注）就職活動等で必要な卒業見込証明書は、第3学年終了時に90単位以上修得している学生に限り発行されます。